

第 52 回 JSCA 新年フェスティバル水泳競技会

監督・コーチ・選手用 二次要項

この度は、下記大会にご参加をいただきありがとうございます。この大会を円滑に実施するため、各チームおよび関係各位のご協力を宜しくお願い申し上げます。

記

1. 場 所 : 横浜国際・サブプール 短水路 25m×8 レーン×2 面
A面 (ジャグジー側) / B面 (電光表示板側)

2. 参加状況 参加クラブ 76 クラブ
参加選手 2,066 名 男子 966 名 女子 1,100 名
個種目数 5,814 種目 男子 2,595 名 女子 3,219 名
リレー種目数 206 種目 男子 87 名 女子 119 名

3. 日 時 : 2026 年 1 月 17 日 (土)・18 日 (日)

当日会場準備	6 : 15 地下駐車場に集合。 地下駐車場 (選手送迎誘導) 各地域 1 名 各地域委員長は 1 名選出お願い致します。 6 : 20 ~ 6 : 35 川崎・横浜地域 6 : 40 ~ 6 : 55 中部・湘南地域・高校・一般など 県水連競技役員及び申請クラブ車両 (1 台) 6 : 45 実行委員/審判長団/会場係/更衣室係/受付係/総務は、 地下駐車場関係者通用口より入館する。	
監督者会議	6 : 55 メインプール入口にて行う。(両日)	
入場時間	7 : 05 ~ 予定 (両日) メインプール入口より	
ウォーミングアップ	入場後 ~ 8 : 45 会場図参照	
スタート練習	会場図参照	
クラブ関係者入場	8 : 30 より	
予選競技開始	9 : 00 (両日) ※競技日程表参照	
予選競技終了予定	1 日目 14 : 20	/ 2 日目 14 : 10
開始式	1 日目 14 : 30 ~	
プログラム抽選発表	1 日目 開始式終了後	2 日目 14 : 30 予定
決勝競技開始	14 : 45 (両日)	
競技終了予定	1 日目 18 : 10	/ 2 日目 17 : 30
退館時間	1 日目 18 : 40	2 日目 18 : 00
プログラム購入された方へ プログラム 1 部ずつに番号を振り分けております。 1 日目開始式終了後/2 日目 14 : 30 予定に抽選会を行います。電光表示板を確認してください。 当選者は『NewLevel』のブースにて商品と交換となります。 尚、商品の交換は 2 日目競技終了時間 (18 : 00) までとし、それ以降は無効とする。		

4. 競技について

- (1) 本競技会は、2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は予選8名/決勝8名により2面でタイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 予選は組紹介のみ、決勝はゲート入場とする。
- (4) 決勝進出者に棄権が出た時は、補欠2名の上、次点者から順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出は、同記録で定員を超えた場合、100m以下の個人種目のみスイムオフを行う。
200mの個人種目が同記録で複数いる場合、抽選によって優先順位を決定する。
- (6) 同着抽選については、同着抽選通告後15分以内にリゾリューションへ、選手もしくは監督・コーチが集合して抽選を行う。
定刻以内に揃い次第、審判長・記録員が立会いの下、抽選を行う。
定刻までに集合しなかった場合は、抽選の権利を放棄したものとみなす。
- (7) 招集は、競技開始10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
競技の際は荷物を入れておく袋類(クラブ名・氏名を記入)の準備すること。
- (8) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (9) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合はルール範囲でテーピング許可申請を審判長に得ること。
- (10) 棄権する場合、またリレーオーダー用紙する場合は、所定の用紙に記入し、競技開始30分前(8:30)までにリゾリューションデスクに届け出ること。
- (11) 決勝のリレーオーダー(補欠2チーム含む)は、予選競技後30分以内に提出すること。
30分以内に提出がない場合、補欠より順に繰り上げる。
- (12) 棄権用紙・リレーオーダー用紙・テーピング許可申請・アクアマーク剥がれ確認表等、指定用紙は県水泳連盟HP及びJr委員会HPより各自印刷し持参すること。
- (13) 時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料個人種目は3,000円、リレー種目は5,000円を徴収する。決勝を棄権することは出来ない。
- (14) 決勝をやむなく棄権する場合、その予選競技終了後30分以内に棄権料個人種目は3,000円、リレー種目は5,000円を添えて届け出ること。予選・決勝のいずれも無断で棄権した場合は棄権料とは別に罰金3,000円を徴収する。
- (15) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに横退水すること。(背泳ぎは除く)
- (16) 背泳ぎはバックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。
調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。
バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
競技成立後、折返監察員の指示に従い予選は**自レーン退水**・決勝は**横退水**をすること。
- (17) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (18) 予選競技時間の関係上、A面競技からB面に移動がある。

1日目	No.1女子	全区分	50m	背泳ぎ	(1~32組)
2日目	No.79女子	全区分	50m	自由形	(1~24組)

尚、女子200m平泳ぎ/100m自由形に出場で種目が重なっている選手は、競技開始30分前(8:30)までにリゾリューションデスクに届け出ること。
それ以外の対応は行いません。

4、プールの使用について

A面：（ジャグジー側）

- ・水温28.0度、水深2.5mに設定する。
- ・練習道具の使用は、会場図を確認すること。

B面：（電光掲示板側）

- ・水温28.0度、水深2.5mに設定する。
- ・アップ時間/練習道具/スタート練習の使用は、会場図を確認すること。

5. 表彰について

- ・参加者全員に参加賞を授与する。
※1日目入館時に購入分プログラムと同様に受け取ること。
- ・個人種目上位3位入賞者にメダルと副賞、上位6位までに賞状を授与する。
- ・リレー種目上位3位入賞者にメダル、優勝クラブに副賞を授与する。
- ・年齢別優秀選手賞を男女各1名ずつに記念品を授与する。
- ・優秀選手を男子/女各1名ずつ、男女最優秀選手1名に記念品を授与する。
- ・クラブ毎に得点を累計し、男女総合上位3チームと男子総合優勝、女子総合優勝、男女各年齢区分別団体優勝チームに記念品を授与する。
- ・表彰は行わず、2日目競技役員終礼後、結果を発表する。
メダル/副賞などは2日目終礼時に案内する。

6、水泳場の使用について

- (1) 監督/コーチ/選手、及びクラブ関係者以外(一般の方)は入館できない。
- (2) クラブ関係者とは、大会開催にご協力、ご理解して頂ける選手保護者と、参加クラブが入館を認めた方のみとする。『クラブ関係者許可証』の発行については、クラブチームの責任の下、発行枚数を把握して配布すること。
- (3) 選手/コーチの入場は、2階メインプールスタンド入口からとなる。
入場順は、川崎・横浜・中部・湘南から入場する。
- (4) クラブ関係者許可証での入場は、会場係が案内を行う。
その際、神奈川県水泳連盟の指定ホルダーに入れて、常時首から下げること。
ホルダーは受付にて500円で購入ができる。
- (5) コーチ応援エリアをプールサイドに設ける。

7、控え場所について

- (1) 選手控え場所はメインプールの観覧席とする。
参加人数の関係でメインスタンド以外のクラブには個別に連絡をする。
- (2) ストレッチスペースはメインスタンド通路側などで行う。
ただし、ガラス壁から1.5mは避難通路として設けること。
- (3) 飲食については、スタンドの座席以外での飲食は禁止とする。
プールサイドおよび招集場所での飲み物は水筒に限り認める。
プールサイドおよび招集所においてペットボトル、サプリメントなど、摂取ごみ処理の観点から禁止する。
- (4) 更衣室は更衣のみ使用する。荷物を置いたり、ロッカーを使用したりはできない。
置き荷物は、忘れ物として扱う。また、更衣室を控え場所にしたり、食事をしたり

することはできない。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。

サンダルなどの履物の間違いが大変多くある為、更衣の際は各自で管理すること。

- (5) 更衣室ではカバンから携帯電話を出さないでください。※いたずら行為を防止する。
- (6) 貴重品は必ず担当コーチに預ける
- (7) 水泳用具・ストレッチマット・室内履き・脱いだ服を入れる袋など、自分専用の物を用意し共用しないこと。クラブ名、氏名を書くこと。
- (8) 『競技会場においての商業ロゴマーク等についての取り扱い規定』を厳守すること。

8、送迎について

- (1) 保護者の送迎・駐車場の乗り入れ、及び近隣道路周辺での乗り降り等は、全て禁止。
公共交通機関を利用すること。
※タクシーで来場の場合は、地下駐車場に入り乗降してください。
※近隣の有料駐車場を利用すること。（保護者への周知・徹底をすること）
- (2) クラブ事情により送迎が出来ない場合、クラブ責任者が認めた場合に、『クラブ関係送迎車両許可証』の発行すること。※クラブから必ず送迎のルールを説明すること。
- (3) 『クラブ関係送迎車両許可証』は、クラブ責任者の氏名、捺印を記入したのを発行すること。許可証は、運転席前に表示する。
- (4) 乗降する場所は地下駐車場のみとし、白線枠に駐車せず、指定場所で乗降をする。
送迎ルールを参照すること。
- (5) 競技役員の車両は、地下駐車場に駐車とする。

9、注意事項、その他

- (1) プログラムは各クラブに1部と申し込み部数を受付時に配付する。
- (2) 公式掲示板(速報)は設置しない。

競技結果は、以下の公式サイトにて確認することができる。

日本水泳連盟公認モバイルサイト「live-results.swimming」

<https://live-results.swim.or.jp>



以 上